

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 5 月 27 日

評価対象事業		評価者	総務課担当課長 高木 賢一郎	
総務-07	事務管理事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	総務課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	財政課
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

対象	市職員等
意図	最少の経費で最大の行政サービスを提供するため。
効果	行政事務の適性な管理を行い、社会情勢の変化に即した組織の構築に努め、効率的かつ効果的な行政運営を行う。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

職員提案制度の検討など事務改善に係る業務を行った。 組織の構築、執務室の配置など行政事務の適正な管理に係る業務を行った。
---

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	職員提案事業	職員提案制度に伴う報償費	-	- / -	-	-	
				0 / 130		0	
02	機構改革事業	条例・規則改正 執務室移転準備	-	- / -	-	-	
				3,140 / 3,219		0	
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源 内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	3140 / 3349			
			事業費の合計(千円)	3,140 / 3,349			0
		人件費(千円)		9,104		9,223	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.5	1.2	1.2			
会計年度任用職員	0.5	0	0			

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	職員提案事業	職員提案制度の改正を検討中のため、指標の設定に至っていない。	職員提案制度の改正を検討中で事業未実施のため寄与に至っていない。	職員提案制度については、提案の質の向上に向けた検討が必要である。
02	機構改革事業	数値化に適した目標が設定できないため。	限られた職員数や財源の中で、組織の合理化を図りつつ生産性を向上させるため、組織及び執務室の変更を行った。	新型コロナウイルス感染症対策等の特命事務の増加や、慢性的な執務スペースの不足に伴い、最適な組織及び執務室について常に検討する必要がある。
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

### (2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	4 市民ニーズを計ることはなじまない
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	2 目的達成のために手段(最小事業)を改善する余地がある
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

### (3) 総合評価

※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・変更	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
職員提案制度の改正に向けた検討を進めたが、改正には至らなかったため、引き続き検討を行う。 社会情勢の変化や本市が直面している喫緊の課題に対応するため、関連する部局間の連携を強化するとともに、特段の必要性が生じた場合には、組織及び執務室の見直しを行う。					

**【参考】**

**◎事業実施に係る主な指標**

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

**◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)**

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--